

《付載》

＜史跡整備検討委員会アンケートⅠ＞

平成17年7月25日に実施した第1回アンケートの設問事項は以下に示したものである。

I 史跡及び資料館の現状について

- ① 京丹後市の史跡や資料館（丹後古代の里資料館・鳴き砂文化館・網野郷土資料館）について、見学を通じてあなたがお感じになった印象を教えてください。どんなことでも結構です。
- ② 史跡や資料館について、気のついたことがあればお書きください。イベント等のアイデアでも結構です。

II 史跡整備基本方針について

- ① 「丹後は広い」されど「丹後は一つ」となりました。広い市域には様々な遺跡がありますが、大所高所から各地域のどの遺跡をどんな風にすべきとお考えになりますか。前回の会議で事務局が提案しました整備実施区分（「史跡基本方針によるランク分けについて（案）」）についてのご意見でも結構です。
- ② 今後、京丹後市の史跡や文化財情報を公共施設間等ネットワークで結び地域や市民が活用できる提案を進めたいと考えますが、そのために、どんなことをしたら良いと思われますか。ご意見があればお書きください。
- ③ 今後史跡整備検討委員会を進めていく上で、「不足している資料」や「もっとこんなことを話したい」ということがありましたらお書きください。

III 赤坂今井墳丘墓の発掘調査について

赤坂今井墳丘墓の発掘調査について、あなたの意見をお聞かせください。会議でのご感想でも結構です。

- IV その他会議の進め方などどんなことでも結構です。お気づきのことがあればお書きください。

< 史跡整備検討委員会アンケートⅡ >

平成18年6月15日に実施した第2回アンケートの設問事項は以下に示したものである。

I 5月23日の検討委員会にて配布しました「京丹後市文化財マスタープラン」（追加修正案・5/23）についてお伺いします。

Q1 目次（序）から（3）までについて、修正部分を波線で示していますが、このほか事実関係・文章表現で修正したほうがよいと思われる部分がありましたらお書きください。

Q2 京丹後市文化財マスタープラン（追加修正案・5/23）では①理念の部分と当面10年で取り組むべき施策の区分をすべきだ②活用の前提となる調査研究・維持管理の部分を強く打ち出すべきだ、などの意見をいただきましたが、他に構成・内容について強調及び大きな指摘事項があればお書きください。

Q3 その他、京丹後市文化財マスタープラン（追加修正案・5/23）についてご意見がありましたらお書きください。

II 個別の遺跡の整備・活用についてお伺いします。

Q1 遺跡の活用・情報発信の方法について、修正案以外にアイデアがありましたらお書きください。

Q2 京丹後市の史跡全体を大所高所から判断した場合、今後10年で整備に取り組むべき遺跡はどの遺跡だとお考えになりますか。2つ以上でも結構です。

III 今回の文化財マスタープランで提案している「京丹後市まるごと博物館」構想のキャッチフレーズとして、「目標『伝えよう！丹後王国』－京丹後まるごと歴史と文化の博物館－」を提案していましたが、継続議題としています。

Q1 「京丹後市まるごと博物館」構想にぴったりのキャッチフレーズの案がありましたらお書きください。

Q2 「丹後王国」について、どのようにお考えですか。

IV その他、ご意見がありましたらお書きください。どんなことでも結構です。

平成18年 9 月29日発行

京丹後市文化財マスタープラン

編集・発行 京丹後市教育委員会

〒629-2501

京都府京丹後市大宮町口大野226

TEL(0772)69-0640